

ディケンズ・フェロウシップ日本支部会員のみなさま、

まず初めにお詫びを申し上げねばなりません。7月の臨時総会報告の中で秋季総会の場所・日時はお知らせいたしました。私の不注意のせいで大会プログラムの郵送を怠ってしまいました。これによって、郵便のみに頼っておられる会員のみなさまに多大なご迷惑をかけましたことを伏して陳謝いたします。大多数の会員への案内を電子的に行っているために斯様な失態を犯してしまいました。言いわけにはなりません。何卒ご諒察ご海容のほどを切にお願い申し上げます。

2013年度秋季総会は10月19日、約40名の参加者を得て西南学院大学でおこなわれました。会場の準備ならびに懇親会・二次会に至るまで当日の運営を手際よくこなしてくださった三宅さん・金子さんに深く感謝いたします。今大会では白山殖産の御寄附のおかげでゲストにディケンズ博物館館長のフロリアン・シュワイツァーさんを招くことができました。仲介の労をとってくださった大塚さんに深く感謝いたします。

この日行われた理事会では、(1) 現理事の残任期間の1年間、理事の数は現状から増やさないこと、(2) 継続審議事項となっていた理事の選出方法について、これは従来どおりのやり方でおこない、会員による選挙は実施しないこと、の二点が決議され、どちらも総会で承認されました。また、理事会の議を経て玉井財務理事から2012-13年度支部会計について別紙のとおり報告があり、これも総会で承認されました。

ディケンズ生誕200年記念論集、*Dickens in Japan* は海外の5図書館 (Charles Dickens Museum, Senate House Library of University of London, Leicester University Library, University of Texas Library, University of California Library) に寄贈されました。本の内容は *Dickens Quarterly* (September 2013) の Checklist のセクションで紹介されました。*The Dickensian* には近々書評が出る予定です。

2014年度春季大会は日本マーク・トウェイン協会と合同で行います。日程は6月14日か21日かのいずれかで、場所は明治大学を予定しています。みなさまにお会いできるのを楽しみにしております。

2013年10月22日

ディケンズ・フェロウシップ日本支部支部長
佐々木徹